



地域組織の確立で  
会員間の絆の促進を

## 現役との連携強化懇談会を開催

### 政策実現活動中心に意見交換

JAMシニアクラブは、5月8日、「第3回三役会議」とJAM三役との「第2回連携強化懇談会」をJAM本部で開催した。三役会議では2月以降の活動報告を確認し新年度活動方針骨子の討議、政策実現取り組み推進計画PARTIIの補強、5月21日に開催する第2回幹事会及び介護保険制度の研修会について協議した。その後開催した現役との連携強化懇談会では田中ひさや政策実現活動を中心に意見交換した。

JAM三役との連携 強化懇談会はシニア三役会議終了後の16時から開催された。現役側からは安河内会長、中井グループ長、シニアク

ラブからは大山会長、木村副会長、那珂副会長、豊泉副会長、大野事務局長、平木事務局長に事務局の末友さんが出席した。

先ず、JAM安河内会長が2019年政策実現活動にふれ「8月までの教育ゾーンのかなで、なぜ組織内議員が必要なのか、なぜ田中ひさやをだすのかについて職場に徹底する活動を進めているが従来の運動から抜けない

して取り組んでいくと語った。これを受けてシニアクラブ大山会長は「田中候補予定者を国会に送りだすためにどうするか。政党問題、原発問題などシニアに理解してもらおう立場でJAMのスタンスについてキチンといえるように意見交換したい」と挨拶した。また組織拡大についてはシニア会員の年齢が高くなってきている実態にふれ、60歳前半層の会員加入が遅々と進まない危機感を伝え現役からの協力を要請した。

アメリカに盲目的追従する日本政府、上したかというところ全く向上していない。が変更となり、与党自民党候補を利す先のトランプ大統領の新核戦略に欧州もアジアも反トランプの国が多い中、日本は河野外相は全面的に賛成だと言っ

実質賃金は下がり格差も大きくなり非正規社員が40%を超え、預貯金ゼロ世帯が30%を超えている。明らかに国民生活は落ちている。

今の自民党政策、安倍一強政治は全く国民生活を向上させていない。毎日のマスコミ報道で少々疲れ気味だが「モリカケ」問題に代表される様に縁故お友達政治が蔓延している状況にある。少しでも私達国民の側に政治を転換させるため、来年7月予定の参議院議員選挙では、我々JAMの代表である「田中ひ

## 田中ひさや組織内候補予定者 力合わせで国会に送ろう

栃木シニア事務局長 広瀬 英夫

バマ大統領が「核なき世界を提唱」した時はオバマに賛成、時のアメリカ大統領に何でも賛成追従する。独立国家日本として情けないの一言ではないか。安倍総理はアベノミクスで金融緩和と思

切った財政出動を実施し、1100兆円も借金ができ、それが国民の生活が向

しかし自民党が政権を維持している。いや、安倍一強政権は支持率こそ下がったが続けている。昨年10月の総選挙もそうだったが、私の地元の衆議院候補は過去2回選挙直前に所属政党の名前

か。久弥の「弥」の字は弥太郎の「弥」の字と同じなのだから。

組合員の心情がある」と現状を分析。「9月以降ギアをあげて次のステップに取り組んでいく」と語った。そのうえで立候補する所属政党をどこにするかについては「5月29日に開催する中央委員会に間に合わないが8月の定期大会までには決めていきたい」と慎重な姿勢を示した。

またJAM結成20周年に向けて5万人の組織拡大を喫緊の課題として取り組んでいくと語った。

### 主張



切った財政出動を実施し、1100兆円も借金ができ、それが国民の生活が向

しかし自民党が政権を維持している。いや、安倍一強政権は支持率こそ下がったが続けている。昨年10月の総選挙もそうだったが、私の地元の衆議院候補は過去2回選挙直前に所属政党の名前

か。久弥の「弥」の字は弥太郎の「弥」の字と同じなのだから。

またJAM結成20周年に向けて5万人の組織拡大を喫緊の課題として取り組んでいくと語った。

報告事項では春闘におけるJAMの回答状況は3月段階の賃金改善額の水準を4月以降も維持していること、300人未満の単組が300人以上の単組を上回る水準で推移するなど中小単組が健闘している報告がされた。意見交換では所属政党をどう整理するか。JCMや他産別、支援産別動向の情報と統一地方選を見据えた動き、原発問題と憲法問題などについて深掘りした。

## 玉 皇居・乾通りの桜見学と 歴史的建造物・東京駅

林 久詔 通信員

JAM埼玉シニアクラブは皇居乾通り公開期間の3月30日(金)に皇居・乾通り桜見学と修復された歴史的建造物・東京駅を見学した。



家族を含む22人が参加

当日は東京駅丸の内中央口に10時に集合し、JAMシニアクラブ大野弘二事務局長の案内でスタートした。東京駅は明治41年(1908年)3月に着工し、大正3年(1914年)12月に開業。開業当時は3階建ての

建造物でしたが、空襲により3階部分が崩壊したため、戦後は2階までの姿だった。2012年国指定重要文化財である丸の内駅舎は創建当時の姿に復元されて美しい姿となった。南北のドームは高さ35メートルあり、欧州の宮殿を思わせる雄大な姿。8角形のドーム内部の天井には、両翼を広げ約21メートルとなる8羽の鷲が取り

付けられ、8か所のコーナーには8つの干支の彫刻が配置されている。駅舎は埼玉県深谷市産の赤レンガが使用されている。一見する価値がある。東京駅前の元東京中央郵便局と丸ビルの松抗も歴史を感じる。皇居へは坂下門から入り、予想外に空いていてスムーズに入門でき、乾通りもゆつたりと歩くことができた。西詰橋を右折して皇

## 田中ひさや

JAM参議院比例区  
組織内候補予定者



働くみんなの力になりたい  
ものづくりの代弁者を国会へ

JAMは2019年に行われる参議院比例区の組織内予定候補として「田中ひさや」副会長を擁立することを決定した。これを受けて、JAMシニアクラブは第9回定期総会で「田中ひさや」副会長の推薦を決定した。議席獲得に向けてシニアクラブのみなさんのご支援をお願いします。

## 神奈川

精力的に組織拡大オルグ

田中ひさや候補予定者と遭遇

池嶋 晋一郎 通信員

JAM神奈川シニア

クラブは、会員数を千名に拡大する活動方針を6年前に定め、この方針に沿って各単組を現役とともに訪問し、単組内シニアクラブの



会設立と未加盟単組への加入要請オルグに取り組んでいる。毎年、数単組にシニアの会への加入要請オルグを行ってきたが、これまで3単組の加盟はあるものの会員数が減少する組合もあり、なかなか実績が上がらず、登録会員800名から増加していない。今年、4月17日(火曜日)に新田会長、加藤事務局長、木原職員と湘南方面を中心に5単組に要請オルグを行った。オルグでは、JAM神奈川シニアへの加入要請をするともに、来年の夏に予定

居東御苑公園に出て、江戸城天守台、本丸跡、二の丸庭園を大野さんから歴史の説明を受けながら見学。最後は江戸城の裏門と言われた平川門から外へ、この門だけが当時のまま残っている。パレスサイドビル内の、かつお料理専門店・明神丸で昼食をとり、本場のかつおをその場であぶり、生きがよいおいしい食事でした。乾通りの桜は写真報道

## 九州山口 介護問題学習会

認識の向上と共有化を図る

森峰 茂樹 通信員

九州・山口シニアクラブは、重点課題の一

つ、「介護保険制度」について幹事会メンバーの認識の向上と共有化が必要と判断し、4月19日、その学習会を福岡県篠栗町クリエイト篠栗で開いた。講師には福岡県市町村福祉協会の藤川七郎事務局長を招き、幹事会9人とJAM九州・山口金村書記長と宮本シニア担当が参加した。藤川七郎事務局長は、



ほど多くなく、桜見物としてはいまひとつの感じでしたが、普段入れない皇居内であり皆さん、一度は来てみたかったと好評でした。参加された方会員16人、家族6人の方々でした。介護保険制度の入口論からその仕組みと内容の重要性など分りやすく説明。福岡県退職者連合が取り組んでいる健康寿命延伸の活動や介護保険制度の充実を求める統一要求を県下の市町村に行っている活動も紹介された。同一要求の取り組みでは、県内7つの地域協議会の退職者組織が自治体毎に要求を行い昨年度は県下60市町村の中で46市村から具体的な回答を得ている。この学習会で、介護問題への認識の向上と共有化を図る目的は前進したと判断される。今後はそれぞれの居住区で「わが町」の地域包括ケアシステムに関心を強め、地域の退職者連合の活動への参加が問われている。